

私は今年無事第一志望の大学に合格することが出来ました。  
これは、勉強のやり方を教えてくれた塾と、  
いつも美味しいご飯を作ってくれた親のおかげだと思います。

私が学志舎と出会ったのは中学2年生の時です。  
その頃の私はやらされる勉強が嫌いで、授業で寝てしまうことが多々ありました。  
定期テストでも平均点を取っていれば、まっいいかと思っていました。  
学志舎に入って、計画を立てて能動的な勉強をするようになってからは、  
学ぶことの楽しさに気づき、勉強することが苦にならなくなりました。  
勉強すれば定期テストの点数はもちろん上がります。  
上がればさらに上を目指そうと言う気持ちになり、  
自分がどこまで上り詰められるのか、挑戦したくなりました。  
その結果高校受験前には450点をとれるまでになっていました。  
高校は自分が前から行きたかった岐山高校理数科と決めていました。  
入学後は柔道部に入り、学志舎で学んだ  
「目標を人の見えるところに掲げ実践する」  
という教えを活かし、黒帯を取ることもできました。  
余裕をもって入った高校でしたので、絶対に順位を落とさないと心に誓い、  
常に上位を目標に3年間頑張りました。  
また塾長に自分の努力を認めてもらえたことも心の支えとなりました。  
そして希望であった名古屋大学農学部合格することができました。

最後に受け身の勉強ではなく、能動的な勉強に導いてくださった  
塾長、事務長、そして高校時代親身になって私を担当してくださった小倉コーチには  
感謝しかありません。本当にありがとうございました。



「卒塾生 学志舎で語る」 vol.14 「卒塾生 学志舎で語る」  
バックナンバーはこちら

2022年12月 卒塾生 白川 晴喜 名古屋大学 農学部 合格

私は将来農業に関係した仕事をしたいと思っています。  
現在日本では食料自給率の低下、フードロスなどの問題が多くあります。  
人は食料がなければ生きていけません。  
日本の食料問題を解決するためにも、大学生になったら、  
日本の農業を深く知る所から始めてみようと思っています。

## 力を何%出せたのか？ 自分で採点する。

点数よりも、大切なものと教えています。

学志舎では教師のことを「先生」ではなく「コーチ」と呼びます。  
「コーチ (coach)」とは「馬車」の意。  
ひいては「大切な人を、その目的地まで送り届ける」という意となります。

彼の担当となったのは高2の春からでした。  
その時から、“彼はきっと希望校に合格できるだろうな” そう思っていました。  
それはなぜかという、自らの成績から自分自身を分析し、何を勉強すればいいのか、  
その優先順位を決めていました。私が言う前からそれができていました。  
自らが決めた目標をしっかりこなしてきたことが実り、  
名古屋大学農学部合格を達成したのだと思います。  
受験だけにとどまらず、これから歩んでいく人生の中で常に目標を立て、  
進んでいけると信じています。お互い頑張りましょう。

担当コーチ 小倉拓巳 岐阜大学医学部5回生



# 学志舎

智をつけよ そして人の為に活かせ



築100年の古民家



1F 小中学生教室



2F 高校教室

〒500-8085 岐阜市白木町92番地  
【お問い合わせ】平日10:00～21:00

☎ 058-265-4562



<https://gakushisha.com/>

学志舎

検索